

NO.1 平成27年5月下旬 岡山市南区内発生事件

・事件概要

ニシヤマという方から電話があり、平成20年度～平成25年度の還付金（33,140円）があり、今年1月頃書類を送ったが、申請がないので放棄されるのですかとの内容であった。

電話を切った後、不審に思い市役所に電話をしたとのこと。

被害はなし

NO.2 平成27年6月上旬 赤磐市内発生事件

・ 事件概要

赤磐市の年金係を名乗る若い男性からの電話を妻が受けた。

「年金の還付について青い封筒を送っていると思うが、届いているか。」と聞かれ、覚えがなかったので「分かりません。」と答えると、「旦那さんはいるか。かわってほしい。」と言われ、ご主人は不在だったので、「今は不在です。」と答えると電話を切られた。

被害はなし

NO.3 平成27年6月上旬 高梁市内発生事件

・ 事件概要

高梁市内のAさん宅に、「医療費の還付金について、昨年12月に手続きしたものが、5月31日に完了した。」と電話があり、その後、中国銀行の磁気テープの話が始めたので、怪しいと思い名前を尋ねたところ「保険課のニシムラ」と名乗ったとのこと。

電話を切った後、Aさんも不審に思い市役所に連絡をした。

被害はなし

NO.4 平成27年6月上旬 備前市内発生事件

・ 事件概要

備前市内の被保険者宅に医療費の還付の件で市役所の保健推進課のニシムラと名乗る男性から電話があった。内容に不審な点があるが、一応医療費の還付と言われているため、保健課保険医療係に電話が転送された。

保健課で聞き取った内容は以下のとおり。

ニシムラ「医療費の還付があるので、12月までに受け取るようにと緑色の封筒を送っているが、まだ申請されていないようなので、銀行振り込みになります。」

(被保険者:申請書も提出していないのに振込むのはおかしいと思い、とぼけて聞き直す。)

被保険者「そんな封筒は見ていませんが。」

ニシムラ「たしかに送っている。届いた郵便物は、家族の誰が管理しているのか。」

(ニシムラ:逆に怒った口調で聞き返す。)

(被保険者：振り込め詐欺でないかと疑っているのに、あいまいに返事をしてごまかす。)

ニシムラ「市内の金融機関に口座を持っているか。」

被保険者「中国銀行ならあります。」

ニシムラ「2号線沿いのマルナカに中国銀行の支店があるから、キャッシュカードを持ってそこに行ってください。医療費の還付金を振り込みますので。口座に50万円以上ある場合は、通常1,000円ぐらい(※何円と言ったか覚えていない)かかる手数料が無料になります。」

被保険者「2号線沿いのマルナカって、場所はどこですか。」

ニシムラ「中国銀行の本店でもいいです。」

被保険者「本店ってどこですか。」

ニシムラ「岡山です。」

被保険者「岡山といっても広いので、場所を教えてください。」

(ニシムラ・・・その問いにも答えられず。)

女性「なんのことかよくわからないので、もういいです。」

被害はなし

NO.5 平成27年6月上旬 井原市内発生事件

・ 事件概要

井原市内の女性から、「市役所から、5月に白封筒に赤字で重要と書いてあるものを送っているが届いているか、内容は国保の医療費か保険料の返還金4万くらいの通知である。5月いっぱいまで還付ができなくなっているので、中国銀行の者から連絡させる。」とのこと。そんなものは見ていないと答えたが、直に中銀のカネコと名乗る者から電話がかかった。

マルナカかローソンのキャッシュコーナーへカードと携帯電話を持ってくるように指示があった。これはおかしいと思い確認してみるからと言って電話をきった。

被害はなし

NO.6 平成27年6月中旬 岡山市南区内発生事件

・ 事件概要

国民健康保険料について、担当者の手違いで通知を送付できていないのだが、平成20年から25年について還付がある、と電話があった。

銀行口座はあるか、キャッシュカードは持っているか、携帯電話は持っているかなど聞いてきた。

電話を受けた方は、「このごろいろいろなことがあるので、口座番号などは答えられない。」と伝えると、とにかく銀行へ行くよういろいろ言ってきたが、断って電話を切ったとのこと。

被害はなし

NO.7 平成27年6月下旬 岡山市北区内発生事件

・ 事件概要

保険課のタカハシ（男性）と名乗る者から、「医療費の計算違いがあり払い戻しがあるから、口座番号を教えてください。一度書類も送っている。」との電話があった。（情報提供者の郵便番号、住所、電話番号等知っていたとのこと。）

「かけ直すから電話番号を教えてください。」と言ったところ、教えてくれず電話を切られたとのこと。

被害はなし

NO.8 平成27年6月下旬 岡山市内発生事件

・ 事件概要

名乗らない男性から、「24年度の医療費の還付がある。5月に青い封筒で書類を送ったが、約34,000円を銀行へ返す手配をする。携帯はお持ちですか。」との電話があり、持っているが持っていないと答えたとのこと。

3, 4日前にも同様の電話あり。

「家族と相談してから電話するから電話番号を教えてほしい。」と答えたところ、電話を切られたとのこと。

被害はなし

NO.9 平成27年6月下旬 岡山市北区内発生事件

・ 事件概要

岡山市保険課のタカハシを名乗る男性から「医療費の還付があり、1月に文書を送付したがまだ回答がない。5月が期限だったので銀行名と口座番号を教えるように」との電話があった。銀行名は答えてしまったが、その時点で怪しいと思い、「今から他の人から電話が掛かる用事があるので」と電話を切った。

また、タカハシから電話が掛かってくる可能性もあるため、本当に還付金があるかどうか確認をした上で対応しようと思ひ市役所へ電話したとのこと。

被害はなし

NO.10 平成27年6月下旬 岡山市北区内発生事件

・ 事件概要

岡山市役所の医療保険課の林と名乗る男性から電話があったとのこと。5年間の医療保険の過払い金が3万いくらあり、ブルーの封筒で、今日の日付で通知を出していますと言われたとのこと。電話番号を聞くと、086-240-7821と言われたが、不審に思い、市役所に確認の電話をして来たとのこと。

被害はなし

NO.11 平成27年6月下旬 笠岡市内発生事件

・ 事件概要

市役所の男性職員から電話があった。「医療費の過払いがあるので、手続きをするようにと言われた。」振込口座を聞かれ、通帳を取りに行っている間に電話が切れた。怪しいと思ったので、また電話がかかってきても口座番号等は教えない。市役所からそのような電話がかかることはないと思うが、還付金詐欺ではないかと思い、連絡した。

被害はなし

NO.12 平成27年6月下旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

市役所職員のナカオカを名乗るものから電話。

「健康保険料の還付金の通知を送ったがご存じないか。」と質問される。「知らない」と答えると、還付の期限が間近に迫っており、既にこの案件は役所の手から離れて銀行に渡っているの、そちらを通じてやりとりすることになる。

手続きのために、還付を希望する口座の銀行名を教えてほしいと言われる。「みずほ銀行」と答えると、後日みずほ銀行の職員から連絡があるとのことだった。

被害はなし。

NO.13 平成27年6月下旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

中区年金課のクサノ ミノル を名乗る人物から電話。

「医療費の還付申請書を5月に送ったのだが、提出したか。」
と尋ねられる。

記憶に無いと答えると、今年の2月から還付金が1万ほど
発生していると説明される。

さらに、すぐに手続きしないと対応できないので早くしろと
命令され、暴言を吐きかけられる。

中区に10分ほどですぐ手続きに行くと伝えると、1分でも遅れたら対応しないとされたとのこと。

被害はなし

NO.14 平成27年7月上旬 笠岡市内発生事件

・ 事件概要

笠岡市役所保険課のワタナベを名乗る人物から、「26年11月分の医療費還付があるが、申請期間が過ぎたので銀行で直接手続きしてもらおうことになる。利用している銀行はどこか。」と電話があった。詐欺だと思ったので、口座番号は伝えず銀行名・支店名だけ伝えたところ、「電話で口座番号を聞くことはできないため、後で銀行の担当から連絡する」と言い、一旦電話を切ったとのこと。

同日13:30ごろに、中国銀行のコールセンターと名乗る者から、「最寄りの駅でATMを操作して手続きをするように。」との電話があった。ATMを使ったことが無いからわからない、他に使い方がわかる者もいないと答えたところ、「では、還付金の申請はしないということですね。」と言い、電話を切ったとのこと。

被害はなし

NO.15 平成27年7月下旬 美咲町内発生事件

・ 事件概要

県の保健福祉課を名乗る還付金の問い合わせで町から県へ書類が届いており不備があるとのこと。

保険料を掛けすぎているようで申請すれば4万ほど戻ってきますとのこと。本人には全く身に覚えがない（高額療養費の申請を以前したが、返ってきたのは数千円ほどで、4万円も戻るはずはない）相手方は、青色の封筒で書類を送っているので、不明な点があれば、県の福祉課へお問い合わせ下さいと言った。情報提供者は以前にも不審な電話を受けており、気味悪かったので、担当者名前や電話番号を聞かずに早々と電話を切った。

被害はなし

NO.16 平成27年8月上旬 里庄町内発生事件

・ 事件概要

「浅口郡・・・タカハシ (男)」と名乗る者から、次のとおり電話があった。

H24～H26年分の後期高齢医療費38,920円について払い戻しがある。ブルーの封筒が届いていないか。7月末で期限が切れる。どの銀行に口座をもっているか。携帯電話は持っているか。

中国銀行と答えると、30分後にコールセンターから連絡すると言われて電話が終わった。銀行名は伝えたが口座番号等は伝えていない。本当に役場からの電話だったか確認したい。

被害はなし

NO.17 平成27年8月上旬 備前市内発生事件

・ 事件概要

市内居住の女性から、同居の家族（84歳男性）の医療費の還付の件で市役所から電話があったと連絡あり。

相手方は「4月に青色の封筒で書類を送付しているが、まだ申請されていない」と言ったが、全く身に覚えがないので怪しいと思い、いろいろと聞き返していたところ、途中で電話を切られたとの事。

被害はなし

NO.18 平成27年9月上旬 備前市内発生事件

・ 事件概要

社会保険事務局のキムラと名乗る者より電話あり。5年間の医療費の過払い金があります。No.が、498374で、37,980円です。夫婦ともに生年月日と口座番号を聞かれた。入金になっているかどうかを本日中に確認ということで、キャッシュコーナーへ行くよう言われ、しかも銀行ではなく、スーパーのキャッシュコーナーへ行くように指示された。

それで、キャッシュコーナーへ行き、指示された電話番号(0120-061-249)にかけると残高照会をするように言われ、その金額が入金になっているかどうか聞かれ、入っていないと言えば、口座の残高を聞かれ、「なぜ残高を言わないといけないですか。振り込み詐欺じゃあないですか」と言ったら、「今日中に振り込みます。」と言って電話を切られた。

被害はなし

NO.19 平成27年9月上旬 総社市内発生事件

・ 事件概要

総社市役所の国保担当課の男性名乗るものから自宅に電話がかかった。

「保険料の還付金が32,890円あり、8月31日が手続きの締切だった。今回の還付金は平成26年12月に法律が変わったため発生した。締切を過ぎているので市役所で手続きをします。取引先の金融機関を教えてください。」といわれた。この段階で不審に思ったとのこと。30分後にもう一度電話がかかってきますので、その電話をした者からさらに詳しい話をしますと言われた。市役所がこのような案内をするはずがないと思い、健康医療課に電話をしたとのこと。

被害はなし

NO.20 平成27年9月中旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

国民健康保険課の職員名乗るものから電話。

職員名までは言っていなかったと思う。

健康保険料の還付金の通知を送ったがご存じないかと質問される。

「知らない」と答えると、還付の期限が間近に迫っており、銀行に行って手続きするようにと言われる。

「区役所に行きます」と伝えると、銀行に行った方が簡単な手続きですむといわれるが、「区役所に行ってみます」と言っ
て電話を切った。

被害はなし

NO.21 平成27年9月中旬 岡山市北区内発生事件

・ 事件概要

岡山市健康保険課の職員を名乗る者から「保険料の還付があり、文書を送付したがまだ回答がない。本日が期限だったので銀行へ行くように」との非通知電話があった。

本当に還付金があるかどうか確認をした上で対応しようと思い市役所へ電話したとのこと。

被害はなし

NO.22 平成27年9月中旬 玉野市内発生事件

・ 事件概要

「医療費の過払い金の手続きの手紙を郵送しており、本日が締切だが、手続きはしたか。今日中に県庁社会保険で手続きをすべきなので「0366-32-2257」へ電話をすること。本人の受付番号は498-527であるので電話したら伝えること。振込の確認はATMで行うこと。」と言われ、銀行名・支店名・口座番号等伝えてしまったとのこと。

市の対応として、本人は夫の社会保険の扶養に入っており、玉野市保険年金課では何も還付は発生していない、口座番号等を伝えているので、警察へ連絡をするよう伝えた。現在還付金詐欺の電話が多いので、今後は一旦電話を切って確認をし、口座番号等伝えないように注意を促した。

被害はなし

NO.23 平成27年9月中旬 岡山市内発生事件

・ 事件概要

岡山市役所と名乗る者から電話があった。その電話で過払い金があると言われたが、市役所からそんなお金をもらった覚えはない、過払い金とはなんなのか教えてほしいと答えると電話が切れた。

被害はなし

NO.24 平成27年9月中旬 岡山市北区内発生事件

・ 事件概要

医療〇〇課の職員と名乗るものから電話あり。

名前と所属を尋ねたが、早口で聞き取れなかった。

国民健康保険料の5年分の還付金が発生しているとのこと。

今日中に受け取らなければ、無効になるとのこと。

「(還付金) そういったことは、よくわからない」と言うこと、

「ひと月前に書類を送付してあるはずで、その期限が今日になる」と言われた。

03-6632-2257へ電話をかけて確認するよう言われたとのこと。

国民健康保険に加入したことがない、と伝えると電話が切れたとのこと。

被害はなし

NO.25 平成27年9月中旬 岡山市北区内発生事件

・ 事件概要

岡山市の健康保険課のクドウと名乗る者から電話があったとのこと。国民健康保険料の還付の通知を以前2回送ったが、まだ手続きされていないので電話したと言われ、直接振り込むからということで、取引銀行聞かれた。その後、銀行を名乗る者から電話があった。怪しいと思い、岡山市に確認の電話をしたとのこと。

被害はなし

NO.26 平成27年9月下旬 岡山市北区内発生事件

・ 事件概要

過去5年に遡って国民健康保険料の還付金があると電話があった。「携帯電話を持っているか。」と聞かれたので「持っていない」と答えた。

また、「私から中銀に連絡しておくので、取りに行くように。後で連絡します。」と言われた。

被害はなし

NO.27 平成27年9月下旬 井原市内発生事件

・ 事件概要

保険年金係タカギと名乗る者から、「8月に還付がある旨の通知を送っている、内容は国保の医療費か保険料の返還金3万くらいの通知である。」とのことであった。詐欺ではないかと、気味が悪いので電話を切って確認のため市民課に電話したとのこと。

被害はなし

NO.28 平成27年9月下旬 岡山市東区内発生事件

・ 事件概要

東区保健課 オオタニ (男性) と名乗る者から電話があった。「高齢者医療の返却で黄色の封筒で送っているが、回答(H27.8.31期限)がないので電話した。5年分の26,000円返納したい。金融機関で支払いたい。日にちがないので、書類の記入方法等職員が行って説明し付き添ってお教えするので来てください。」とのこと。

不審に思い、「銀行で一人で操作できるので来なくても大丈夫です」というと、不審ならば電話番号(086)952-XXXXへ連絡してくださいとのこと、局番からいうと、952は瀬戸なので、瀬戸支所に電話したとのこと。

被害はなし

NO.29 平成27年10月上旬 赤磐市内発生事件

・ 事件概要

市役所の職員だという男性から電話があった。平成27年4月～6月までの医療保険の還付金が3万円あるので、イズミかマルナカのキャッシュコーナーまで中国銀行のカードを持ってきてほしいと言われた。

その後改めて、中国銀行のモリタと名乗る女性から電話があり、10時にイズミで待ち合わせる約束をして、携帯電話の番号を教えた。電話を切ったあと、息子に詐欺だと言われたので、心配になって電話した。

被害はなし

NO.30 平成27年10月上旬 岡山市東区内発生事件

・ 事件概要

健康保険の医療費の還付金32,000円があるので、手続きをしてくださいとの電話があった。相手は市町村名や担当部署、担当者名前は言わなかった。電話の向こう側でも同じような話をしているのが聞こえたのでおかしいと思い、還付金はいらないと話したら電話を切ったとのこと。

被害はなし

NO.31 平成27年10月上旬 岡山市東区内発生事件

・ 事件概要

名乗らない人から電話があり、保険の返納金が37,000円ぐらいあるので、口座番号を教えてほしいと言われた。怪しいように感じたので、「すぐに分からない、名前を教えてください。」と言うと、すぐ電話を切られた。

被害はなし

NO.32 平成27年10月上旬 岡山市北区内発生事件

・ 事件概要

自宅に北区役所保険年金課タカギと名乗って電話があった。内容は、4月の法改正で、過去3年分の保険料の超過分を返金する通知を4月に送っているというもので、そんな通知は見ていないと答えると、すでに期限がきているので、書類上の手続きはできないと言われ、自宅周辺の金融機関をきかれたので、中銀法界院支店と答えた。また、連絡先を聞かれたので、携帯番号を伝えた。すると、20分後ぐらいに中銀総合窓口コールセンタータナカと名乗る人から携帯に非通知で電話があり、今日の3時までには近くのATMで手続きしないといけないと言われ、天満屋ハッピータウンの岡北店に来れるか聞かれたので、近いからすぐ行けると答えると、20分後に「モリヤマ」を派遣しますからと言われた。話がおかしいので家族と相談し、市役所に電話して確かめた。携帯にはそのあとも電話がかかり、手続きするかしないかどうかさ

れますかと何度もしつこく聞かれた。中銀のタナカと名乗る人物は、市役所の代表番号は803-1000で保険年金課直通は553-1522と言い、中銀コールセンターの番号は332-1125（あとから335-5122と言った）と言っていた。

被害はなし

NO.33 平成27年10月上旬 笠岡市内発生事件

・ 事件概要

「昨年の10月頃のことでお話があります。〇〇さんですか。」と言われたが、思い当たることが何もなかったので、「ちょっとよくわからないので、切らせてもらいます。」と
いって電話を切った。

被害はなし

NO.34 平成27年10月上旬 倉敷市内発生事件

・ 事件概要

倉敷市居住の女性から、同居の家族（82歳男性）の医療費差額還付の件で倉敷市役所保険課サトウと名乗る男性から電話があったと連絡があった。

男性から「22年度から26年度までの5年分の還付で支払っていないものが32,890円ある、案内を送ったが返事がないので口座番号を教えてください」と言われた。高額療養費などはその都度返ってきており、おかしいと感じたので口座番号等は答えなかった。すると、「信用できないならもういい」などとまくしたてて電話を切られた。

被害はなし

NO.35 平成27年10月上旬 井原市内発生事件

・ 事件概要

井原市役所の健康保険の係と名乗る人から電話があった。「過去5年間さかのぼって、返すお金があるので、手続きをして欲しい」と言われた。「自分は、市役所から来た手続き等はすぐにしているので、その様なものは無いのではないかと聞いたら「それでも3万いくらか返すお金があるので、取扱いのある銀行を教えて欲しい」と言って来た。トマト銀行で取り扱いがある事を伝えると、「トマト銀行に連絡して、確認できたら、また電話するので携帯電話の番号を教えて欲しい」と言われた。「携帯は持っていない」と伝えると電話が切れた。詐欺ではないかと怪しく思い、市役所に電話した。

被害はなし

NO.36 平成27年10月上旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

本日、自宅電話へ「中区役所のもの」と名乗る人から電話があった。外出の予定があり、携帯電話の番号を伝える。

携帯に電話があり、「保険料の還付金があるため、手続きが必要。郵便局の人が代わりに手続きをしてくれるので、ハッピータウンのキャッシュコーナーに通帳と印鑑、キャッシュカードを持ってきてほしい」といわれる。

通帳などを持ってキャッシュコーナーに着いたころ、また携帯に電話があり、「郵便局のナカムラというものが行く予定になっていたが、行けなくなったので電話で手続きする」と言われた。怪しいため、手続きを断り、電話を切る。

携帯への電話はすべて非通知。

被害はなし

NO.37 平成27年10月上旬 岡山市南区内発生事件

・ 事件概要

健康保険料が5年遡って還付になると電話があり、そのための金額と言われ49万円振り込んでしまった。

被害あり

国民健康保険から還付金はないことを確認。実被害が発生しているため、消費生活センターに電話を転送し対応を要請する。

NO.38 平成27年10月上旬 岡山市東区内発生事件

・ 事件概要

東区の市民の方から電話があった。

10月5日か6日の昼前後に、東区役所の国保担当（名前は名乗らなかった）と名乗り電話があった。

（その際、市民の方の氏名・生年月日を知っていたそうです。）

「4月22日に医療費の還付通知を送ったが返送がないので電話した。金額が32,800円支給される」と言ったところで電話が切れたそうです。

被害はなし

NO.39 平成27年10月上旬 備前市内発生事件

・ 事件概要

市内居住の女性（80代）から、「5年分の医療費の還付がある」と市役所の男性職員から電話があった。

相手方は「以前、青色の封筒で書類を送付しているが、まだ申請されていない。振り込みをするので口座番号等を教えてほしい」と言ったが、身に覚えがないので怪しいと思い、一緒にいた知人に内容を伝えていたところ、途中で電話を切られたとのこと。

被害はなし

NO.40 平成27年10月上旬 総社市内発生事件

・ 事件概要

家の固定電話に、市の健康医療課 カトウと名乗る者から電話があった。「青色の封筒を送ったが手続きができていない。手続きの期限は6/30までだが、電話で返金の手続きができる。口座はどこの金融機関か。」と聞かれ、持っている口座の金融機関を全て教えた。30分後に預金先の某金融機関から電話があり「明日の11時に手続きの方法を伝えるので、必ずキャッシュカードを手元に用意してほしい。」と言われた。夕方、家族に還付金の電話があったことを話したところ怪しいから市の担当窓口を確認するよう言われた。相手に職場名、携帯番号、預金先の金融機関などの情報を教えてしまっているので、今後の対応を教えてください。

被害はなし

NO.41 平成27年10月中旬 岡山市東区内発生事件

・ 事件概要

自宅へ電話で 岡山市役所保険課のムラカミと称する男性から電話があった。国保の高額療養費でお返しできるものがあるが振込不能になっている。9月30日までに処理しなければならなかったが、電話で口座番号などを教えてもらえば今からでも間に合う。本人は中国銀行に口座があることは伝えるが支店名や口座番号は伝えていない。ムラカミと名乗る不審者は「後ほど本店から改めて電話が入る」と言って電話が切れた。その後支所へ相談された。

被害はなし

NO.42 平成27年10月中旬 笠岡市内発生事件

・ 事件概要

市役所国保係のムラカミを名乗る男性から電話があった。
「平成23年頃の高額療養費の還付の手続きについて6月に書類を郵送しているが、まだ手続きがされていない。」というもので、携帯番号と金融機関のキャッシュカードの有無について聞かれた。不審に思い、上記はどちらも持っていないと答えた。

被害はなし

NO.43 平成27年10月中旬 岡山市東区内発生事件

・ 事件概要

自宅へ電話で岡山市役所のムラカミと称する男性から電話があり、「医療費の払戻しがある。振込の手続きをさせてほしいので口座番号などを教えてもらいたい。」本人は備前瀬戸郵便局に口座があることは伝えたが、不審に思い口座番号は伝えていない。ムラカミと名乗る不審者は「後ほど市役所から別の者が電話をする。」と言って電話が切れた。

被害はなし

NO.44 平成27年10月中旬 岡山市東区内発生事件

・ 事件概要

情報提供者の母親に医療保険課のタケダを名乗るものから電話があり、内容は「H22～H26年度の後期高齢者医療保険料の還付が3万円あるが、期限を過ぎているので払えない。15分後に中銀から電話があると思うので、ATMに行って操作してほしいので口座番号を教えてください。」というもの。情報提供者の母親が不審に思い「何のことかわからないので書類を送ってもらえれば娘と相談します。」と言うと、「書類は送ることができない。」と言われ、「お金のことや保険料のことは娘にすべて任せている。」と言うと電話を切られた、とのこと。

被害はなし

NO.45 平成27年10月中旬 勝央町内発生事件

・ 事件概要

勝央町役場の職員と名乗る男性から電話があり、「H22～H26までの4年間で、医療費の還付金が3万いくらからいある。4月に書類を送っているが手続きをされていますか。」という内容だった。

被害はなし

NO.46 平成27年10月中旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

自宅電話へ岡山市国民健康保険課カトウと名乗る人から電話があった。

非通知の電話番号から電話があり、出てみると岡山市国民健康保険課カトウ（男性）国民健康保険料の累積保険料が平成21年から26年の間で23,365円ある。通知を送ったが9月末の期限までに返答がなかったため電話をしている。10月中なら銀行と直接取引したら間に合うので、後でトマト銀行本店の者から電話させるといわれたが、変だなと思い、折り返し電話をするので電話番号を聞いたところ、086-279-1011と言われた。不審に思ったため中区役所に確認の電話を試みたもの。

被害はなし

NO.47 平成27年10月中旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

国民健康保険課のカトウと名乗るものから電話。

2001年から2006年の医療費の還付金通知を送ったが返信がない、今日が還付の期限日で、中国銀行だけが取り扱いをしている。リョービプラッツのATMで手続きをしてくださいと言われたが、いかにも怪しいので、連絡先の電話番号を聞いたら0120-333-906とTVコマーシャルで流れている番号だった。詐欺の電話だとは思いますが区役所に確認の電話をしてみました。

被害はなし

NO.48 平成27年10月下旬 高梁市内発生事件

・ 事件概要（4件）

①市内居住の女性より電話があった。

男（所属や名前は聞いていない）から、「医療費の還付金がある」と電話があったとのこと。不審に思い電話を切り、市民センターへ電話した。その後、市民センターから保険課へ連絡があった。

②市内居住の女性より電話があった。

市役所保険課のカトウと名乗る男から、「医療費の還付金があるが、申請が出ていない。32,890円あるが、どこに振込めばいいか教えてほしい。」と電話があったとのこと。口座のある銀行名を教えてしまったが、不審に思い電話を切り、保険課へ電話した。

③市内居住の女性の娘さんより電話があった。

②の人物の電話と同じような内容。還付の金額は言わなかった。不審に思い電話を切り、保険課へ電話した。

④市内居住の女性より電話があった。

②の人物から、「医療費（介護保険料とも言われた）の還付金がある」と電話があったとのこと。還付の金額は言わなかった。不審に思い電話を切り、保険課へ電話した。

いずれも被害はなし

NO.49 平成27年10月下旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

中区役所国民健康保険課のカトウと名乗るものから電話。医療費の還付金通知を送ったが返信がない。今日が還付の期限日で、あとで中国銀行から電話があると言われたが、限度額認定証を使ったので高額療養費はないはずと伝えると1年間の医療費のトータルが10万円を超えるとお金が返ると言われた。説明に納得いかないので区役所に確認の電話を試みました。

被害はなし

NO.50 平成27年10月下旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

中区役所国民健康保険課のカトウと名乗るものから電話。後期高齢者医療費の還付金通知を送ったが返信がない、今日が還付の期限日で、あとで中国銀行のコールセンターから電話があると言われたが、ナンバーディスプレイが非通知で国民健康保険にも加入していないのでおかしいと思った。コールセンターからも電話がないので区役所に電話してみました。

被害はなし

NO.51 平成27年10月下旬 岡山市北区内発生事件

・ 事件概要

自宅電話へ「国民健康保険の還付金が23,365円ある」と電話あり。口座番号を教えてほしいというので、おかやま信用金庫の番号を教えた。

駅周辺のATMを指定され、おかやま信金の担当者の携帯番号も聞いた。今自家用車で向かっているが、やっぱりおかしいと思い電話をした、とのこと。

被害はなし

NO.52 平成27年10月下旬 赤磐市内発生事件

・事件概要

若い男の人から、「赤磐市役所の〇〇です。医療費の払いすぎで還付があるので通知を送ったが、郵便物がこちらに戻ってきていて、申請期間が過ぎているので、急いで銀行に振り込まないといけないため、銀行の口座番号をおしえてほしい。」といった内容の電話を受けた、とのこと。「よくわからないのですが、いくら返ってくるんですか。」と聞くと、「●月受診分が●●●円ほど還付があるので、振込先をおしえてほしい。他の方には青い封筒で通知を送っていて、みなさんちゃんと手続をされているので、あなたもはやく手続をしてください。」と強い口調で言われたので、「通知が届いていないのですが、それだけで手続ができるのか、手続の仕方が他にないですか。」と詳しい話を聞こうとしたら電話を相手が切断した。

被害はなし

NO.53 平成27年10月下旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

岡山市職員のキムラと名乗るものから電話。

健康保険の還付金があるので口座振込先番号を教えてくださいという電話があった。

すぐには答えず区役所に確認の電話をしてみました。

被害はなし

NO.54 平成27年10月下旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

岡山市職員を名乗るものから電話(名前はよく聞き取れなかった)。

健康保険の還付金が3万円程ある、中国銀行へ事務を委託しているので口座番号を教えてほしいと言う電話があった。おかしいと思ったのですぐには答えず区役所に確認の電話をしてみました。

被害はなし

NO.55 平成27年10月下旬 笠岡市内発生事件

・ 事件概要

平成22年～平成26年度の医療費の還付があるという電話があり，自動送金されるとのことだったので，市内のATMで手続きをし，振込んでしまった。

被害あり

市対応：本人から消費生活センターへ相談があり，実際に被害額が発生しているため，警察へも届け出てもらった。

NO.56 平成27年10月下旬 美作市内発生事件

・ 事件概要

美作市役所のキムラという職員から電話があった。平成27年4月の医療保険の還付金が32,890円あるので、中銀林野支店のキャッシュコーナーは壊れているのでマルイのキャッシュコーナーまで中国銀行のキャッシュカードを持ってきてほしいと言われた。警察に連絡し、警察と待ち合わせてマルイへ行くが連絡がなかったとのこと。

その後、確認のため市役所に電話した。

被害はなし

NO.57 平成27年10月下旬 備前市内発生事件

・ 事件概要

保健福祉課のカトウと名乗る男性から電話があった。内容は「医療費の還付が3万2千円ほどあり、青色の封筒を送っている。6月が締め切りだったがまだ手続きされていない。手続きをするので、取引金融機関はどこか。通帳はあるか。キャッシュカードを持っているか。」というもの。

「岡山東農協」と伝えると「農協は都合が悪い」というので「中国銀行和気支店」と答えたが、口座番号は伝えていない。また、携帯番号を聞かれたが答えていない。「あとで電話する。」と言って電話が切れたので、気になって総合支所に電話したとのこと。

被害はなし

NO.58 平成27年10月下旬 赤磐市内発生事件

・ 事件概要

ムラカミと名乗る男性から電話があった。内容は、「4月から制度が変わって、支払いする医療費がある。9月末が締め切りだが、まだ手続きされていない。中国銀行の口座はあるか。家の近くのマックスバリューの中国銀行まで行けるか。携帯番号を教えてほしい。」というもの。

携帯番号を答えなかったら電話が切られ、気になって国保年金班へ電話をした、とのこと。

被害はなし

NO.59 平成27年10月下旬 井原市内発生事件

・ 事件概要

電話があった。2月に封筒を送っている。内容は健康保険に関する還付金の申請書であるが、返送されて来ておらず、37,000円程度の還付金が返せないままになっているので振込先を教えて欲しいと言う。その際、銀行と取引があるかと聞かれたが、農協しか口座が無い為その旨伝えると、突然電話切れたとのこと。※先方の部署・氏名等は把握できていない。Aさん自身は、最近還付対象になりそうな医療費がかかった覚えはなかったなので、おかしいと思い市役所に確認の電話を入れた様子。

被害はなし

NO.60 平成27年10月下旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

岡山市職員の〇〇（名前を名乗ったが忘れた）と名乗るものから電話。

国民健康保険の還付金があるので口座振込先番号を教えてくださいという電話があった。国民健康保険に加入していないので怪しいと思い電話を切った。

すぐには答えず区役所に確認の電話をしてみました。

被害はなし

NO.6 1 平成27年10月下旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

岡山市職員と名乗る男性から電話。

国民健康保険料の払い戻しが39,800円あるので手続きをしてください。トマト銀行が取引銀行と伝えると払い戻しの機械がトマト銀行にないので中国銀行の専用の機械を使って手続きをするので、近くの中国銀行に携帯電話とキャッシュカードを持っていくように言われた。銀行についたら中銀の女性職員が電話するのでそれに従うよう言われたが、怪しいと思い区役所へ電話した。

被害はなし

NO.62 平成27年10月下旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

岡山市の国民健康保険課の職員を名乗るものから電話がかかってきた。

「22年～26年の間の保険料について還付が発生しており、通知を送っているのですが…」と言われる。見たことがないと答え、しばらく話を聞いていると突然電話が切れた。不審に思いつつも、確認のため中区役所の方に改めて電話してみたとのこと。

被害はなし

NO.63 平成27年10月下旬 岡山市北区内発生事件

・ 事件概要

岡山市健康保険課のナイトウと名乗る者から「平成20年から平成24年までの保険料の還付が37500円あり、文書を送付したがまだ回答がない。銀行口座や口座番号を教えるように」との電話があった。

不審に思い「還付があるならば、自分が市役所へ問い合わせる」と答えると、突然電話を切られたが、岡山市では還付が発生した際に、電話を掛けることがあるのか、との問い合わせ。

被害はなし

NO.64 平成27年10月下旬 笠岡市内発生事件

・ 事件概要

市役所の男性から、お金（32,890円）が返ってくるので9/30までに取りに来てもらう案内をしていたが、まだのようなので電話で振り込みます、という内容の電話がかかってきた。地番の確認をされたあと電話が切れ、振込先を言わなかったため、確認で市役所に電話をかけてみたとのこと。

被害はなし

NO.65 平成27年10月下旬 笠岡市内発生事件

・ 事件概要

保健センターのタナカと名乗る男性から、「今年の5月に医療費の還付の件で、ブルーの封筒を送っているが、まだ手続きをしていない。4万円ほど返す額があるが、期限を過ぎているため、もう手続きできない。今日までなら、どうにか還付できるように処理してあげるので、銀行に口座があるか教えてほしい。」と言われた。封筒に覚えがない旨を伝えると、「ほとんどの人が手続きをしていないし、なくしたり忘れたりしている。」と言われたので、返してもらえるなら郵便局へお願いしますと言うと、「中国銀行はないですか。」と言われた。終始、話が支離滅裂だったため、保健センターに勤めている知り合いに代わってくれと伝えると、「ここに勤めてはいるが、今は出かけている。」と言われた。郵便局でお願いしているのだから、そこへ振り込んでくれと再度言うのと、「郵便局に確認します。」と言って電話が切れた。保健セ

ンターに確認の電話をすると「医療費の還付はうちで対応していない」と言われ、市へ連絡した。

被害はなし

NO.66 平成27年10月下旬 笠岡市内発生事件

・ 事件概要

市役所国保係のカワカミを名乗る男性から電話があった。
「平成22～26年の保険の還付の手続きについて3月に書類を郵送しているが、まだ手続きがされていない。」というものだった。いったん電話を切り、確認のため市役所を電話したとのこと。

被害はなし

NO.67 平成27年11月上旬 高梁市内発生事件

・ 事件概要（2件）

①高梁市在住の女性（80代）のご家族より保険課へ報告があった。市役所のキムラと名乗る男から、「還付金が30,000円ほどある。」と電話があった。女性が、「家族に市役所に勤めている者がいる」と言うと、電話を切られた。

②高梁市在住の女性（80代）より保険課へ連絡があった。市役所保険課のカワカミ ヨシタカと名乗る男から、「3月頃に、保険料の払い戻しについて緑色の封筒で通知を送った。手続きをするので最寄りの銀行を教えてほしい。」と電話があった。この時点であやしと思い、電話を切って保険課へ連絡した。

被害はなし

NO.68 平成27年11月上旬 倉敷市内発生事件

・ 事件概要（5件）

①市役所から医療費の還付が32,000円あるから口座番号など教えてほしいと言われたと。5年前にさかのぼって還付があるといわれたそう。金融機関名は言ってしまったが口座番号などは教えてない。青色の封筒で送付したと言われた。

②倉敷市役所のキムラと名乗る者から、保険の制度が変わったため平成22年から26年までの保険料の還付があると連絡があった。4月に青色の封筒で送付したと言われた。

③倉敷市役所のキムラと名乗る男性から、「保険料の還付について書類を送っている。口座番号と暗証番号を教えてほしい。」と電話があったが、不審に思い確認の電話をした。

④倉敷市役所ですが、5年間分の健康保険料の還付金が32,

000円ほどあり、4月に申請書を送付したが期限が9月までだったので電話した。申請に口座番号が必要なので教えて欲しい。 名前や所属を尋ねると電話を切られたとのこと。

⑤国民健康保険課のキムラと名乗る人から保険料の還付金が3万円ほどあると電話。4月に通知を送付しており9月までの期限となっているが、今ならまだ還付できるので手続きをとらないかとの内容。不審に思い電話を切ったとのこと。

いずれも被害はなし

NO.69 平成27年11月上旬 備前市内発生事件

・ 事件概要

市内の80代男性宅に備前市健康保険課のカネコと名乗る男から、「医療費の払い戻しがある」と電話があり、「医療費の払い戻しは病院が申請するのでは」と聞き返すと一方的に電話を切られたとのこと。金融機関名や口座番号情報は伝えていない。

被害はなし

NO.70 平成27年11月中旬 鏡野町内発生事件

・ 事件概要

鏡野町役場を名乗る男より電話〔30歳代の声〕「鏡野町役場のシラキです。(〇〇さんおられますか。)」と電話があった。

息子： 離れに居た本人に代わる。

本人：「鏡野町役場のシラキです。〇〇さんですか。」「青い封筒の封書が、7月頃に届きませんでしたか。」「それには医療費の還付金に関する書類が入っています。10月末で締切だったんですが、手続きをされていません。どうされましたか。」

本人「封書は覚えがありません。」

男「家族の誰かが持たれていませんか。」

本人「自分の名前の郵便は、他の人が見ることはありません。」

男「方法があるので大丈夫ですよ。手続きをすれば返って

きますから。」 「今から出れますか。どこの口座ですか。」

本人「出れますけど。口座は津山信用金庫です。(今思えば、え?という感じで津信を知らない様子だった)」

男「10分したら津山信用金庫の職員から電話がかかりますので。」

津山信用金庫本店〇〇(名前不明)を名乗る男より電話〔40歳代の声〕

男「津山信用金庫 本店〇〇です、〇〇さんおられますか。」

息子：「居ります。」

男「医療費が42,500円返ってきますので、手続きをしましょう。津山信用金庫では手続きができないので、鏡野のハッピーマートの中国銀行のATMに行ってください。行くことができますか。」 「指示をしますので、〇〇さんの携帯電話の番号を教えてください。」

本人 番号伝える。

男「キャッシュカードだけ持って行ってください。何時頃になりそうですか。」

本人「14時頃には行けます。」

ハッピーマートATMに到着 男より携帯電話に着信。

本人「(ATMに)一人入っています。」

男「急ぎませんので大丈夫ですよ。」

空いたので、AITMに入り操作を始める。言われた通りに操作を続ける。1回目の操作(送金)が終わった際に、お客さんが2人並んでいたの

本人「2人並んでいます。」

男「外に出て、通してあげてください。」

電話は繋がったままだったが1回切れる。男から再び電話。その後も2回同じ操作(送金)をする。

男「明細書は、ゴミ箱に捨ててください。うちの職員がとりに行きますから。」

本人「取りにくるなら持っていきましようか。まあ処分しておきます。」

本人は、ゴミ箱を見つけられず、びりびりに破ってそれでもと思って、キャッシュカードの封筒に明細書を入れた。

男「振り込みはすぐにはできないかもしれない。明日中には振り込みます。」電話終了。

被害あり

【町対応】

本人より鏡野町役場保健福祉課に電話があり、医療費が少しでも返ってくる手続きをしてくれたのでお礼の電話をする。電話対応の職員に「シラキさんが居られますか。」と聞くが、「そんな職員はいない」言われ事情を話す。電話対応の職員から包括に電話が繋がり、本人と話をするると詐欺被害にあっていることに気づく。

本人 地域包括支援センターへ来所。上記相談受ける。

地域包括支援センターに行く前に、津山信用金庫に連絡し、確認してもらったら「約190万円下りている」と言われたと落胆。消費生活センターに相談。早急に家族も一緒に津山署に相談に行くようにと指示を受ける。

津山警察署2階刑事2課（本人、息子、地域包括支援センター）上記相談する。

【警察の対応】

- ・被害届受理、今後、捜査をしていく。
- ・本人と犯人の

口座凍結 一早急に犯人の口座を凍結したが、引き出されており残高なしの状態。 犯人の口座を凍結した。「振り込み詐欺救済法(平成20年6月21日施行)」があるので金融機関に相談するように。

警察 医療費還付金詐欺の手口 振り込み金額と思わせないように端数のある金額を振込ませるのが特徴。「あなたの番号です」 などと言って操作させる。・2次被害の危険 「被害に遭われたので、お金を取りかえしてあげます。それにはお金が必要です。」などの電話には注意が必要。家族や役場、 警察に相談してください。返金手続き等は簡単にはできない。必要であっても電話でやりとりはしない。役場も通知で案内をする。お金に関する電話はすぐに切る。

○警察に被害届を出し、調査依頼中。

NO.71 平成27年11月中旬 岡山市内発生事件

・ 事件概要

保険課のカネコ（男性）と名乗る者から、H22～H26年度の保険の過払い金があるが手続きがされていないとの電話があった。

キャッシュカードの暗証番号を聞かれたところで途中で電話が切れたとのこと。

被害はなし

NO.72 平成27年11月中旬 備前市内発生事件

・ 事件概要

市内の70代女性(後期高齢者)宅に非通知で電話があり、市役所の職員(名前は覚えていない)を名乗る男から「水色の封筒で9月までの高額医療の払い戻しの手続きがまだされていないが。」と言われた。おかしいと思い、「お金が返るものはないと思うが、どの病院の件か。」など詳しく聞くと電話が切れた。

被害はなし

NO.73 平成27年11月中旬 笠岡市内発生事件

・ 事件概要

笠岡市役所のオオクラを名乗る男性から、医療費の還付があると言われ金融機関と携帯番号を聞かれた。中国銀行に口座があるという、銀行からまた電話があると言われ、電話は切れた。

被害はなし

NO.74 平成27年11月中旬 岡山市内発生事件

・ 事件概要

健康保険課のカネコ（男性）と名乗る者から電話があり、「医療費の払い戻しの申請が9月〆切だったが手続きがない。手続きをするのにキャッシュカードを持って銀行のATMに行くように」と言われた。

主人がいるのに、自分の名前で電話がかかってきたことがおかしいと思い、断った。

被害はなし

NO.75 平成27年11月中旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

カワイと名乗る人から保険料の還付金がある、水色の封筒で送ったはず、届いているかとTELがはいった。取引のある銀行名を聞かれた。またかけなおすことになっているが、そちらの課にカワイという職員はいるか。そういう名前の職員はいないし、こちらから送るとしたら茶封筒と回答。介護と後期を調べるが、還付はなかった旨伝える。

被害はなし

NO.76 平成27年11月下旬 倉敷市内発生事件

- ・ 事件概要（2件：同内容）

国民健康保険課の「カネコ」と名乗る者から医療費の還付金があり書類を送ったが、まだ届いていないとの電話があった。不審に思い市役所へ連絡した。

被害はなし

NO.77 平成27年11月下旬 岡山市内発生事件

・ 事件概要

キムラと名乗る男性から『保険料32,890円を返すので、銀行名・支店名・口座番号を教えてください。』との電話があった。相手に教えられた電話番号に試しにかけると、女性がでたが知らないと言われたとのこと。

被害はなし

NO.78 平成27年11月下旬 倉敷市内発生事件

・ 事件概要

倉敷市役所福祉保険課のアオキと名乗る者から電話あり。
去年11月から今年10月までの福祉支給の払い戻し
37,500円あるのでよくつかう金融機関を教えてくださいとのこと。中国銀行だと答え、電話を切ると、2分もたた
ないうちに中国銀行を名乗る男性から電話あり。怪しいと感じ、市役所に問い合わせると言う、いらぬのかと声を荒
げて電話を切った。

被害はなし

NO.79 平成27年11月下旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

「平成25、26年の健康保険料の還付がある。10月末までが手続の期限だったのに過ぎてしまった。手続を教えるから中国銀行原尾島支店に来るように」と言われた、指定された電話番号（03-6633-7461）に架けたところ職員と名乗る者が出たが、どうもあやしい、とのこと。

被害はなし

NO.80 平成27年11月下旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

健康保険課のキムラと名乗る男性から電話があった。

「国保の法改正で22年度からさかのぼって還付できることになったので、3万円程の還付通知を4月に送付したが手続きされていない。口座番号を教えてください。」

市役所に直接行きますと言って電話を切ったので被害はなかったとのこと。

被害はなし

NO.81 平成27年11月下旬 笠岡市内発生事件

・ 事件概要

笠岡市役所のオオクラを名乗る男性から、医療費の還付があると電話があった。以前も同じような電話がかかってきたことがあり、怪しいと思ったため病院にまず確認してみると伝えて電話を切り、確認のために市役所の電話に掛けてきた。金融機関、電話番号等は伝えていないとのこと。

被害はなし

NO.82 平成27年11月下旬 岡山市内発生事件

・ 事件概要

健康保険課のカネコと名乗る男性から電話があった。

「保険料を払いすぎているから払い戻す。取りに来るか。」と聞かれたので、足が悪くて行けないと答えると、「近くの中国銀行なら行けるか」と聞かれたが、無理だと言うと、「中国銀行に電話をしておくので、また15時に電話する」と言われた。その後連絡がない。

被害はなし

NO.83 平成27年11月下旬 岡山市中区内発生事件

・ 事件概要

岡山市中区役所の職員を名乗る者から電話がかかってきて妻が受けた。

H21～H27年分の保険料の払い戻しがある。還付の連絡を出したが返事がないので電話で23,365円の還付手続きをされると言われた。

中国銀行が取引銀行と伝える（口座番号は言っていない）銀行にすぐ行けるか聞かれたが、忙しいので3時過ぎでないと無理と答えると明日また電話すると言って電話を切った。夫に話すと怪しい電話なので区役所に確認しに行こうということになり二人で来所。

被害はなし

NO.84 平成27年12月中旬 総社市内発生事件

・ 事件概要

市役所のカワイと名乗る男性から電話があった。「還付される医療費（保険料かも。）があり、今年の2月くらいに青色の手続き書類を送付しているが届いているか。」と聞かれ、「届いていない」と回答し、「心当たりがないので市役所に聞いてみる」と言うと、電話を切ったとのこと。怪しかったので、確認のため市役所へ電話をした。

被害はなし

NO.85 平成27年12月中旬 岡山市北区内発生事件

・ 事件概要

本日、ナカイと名乗る男性から健康保険料の返金についての電話があり、銀行名・支店名・口座番号を聞かれたが教えていないとのこと。

被害はなし

NO.86 平成27年12月中旬 岡山市北区内発生事件

・ 事件概要

市民課保険係のカワイと名乗る男性から電話があった。内容は次のとおり。

「健康保険料33,650円の返金があり、10月末までの書類を送った。今日中にトマト銀行から電話が入るのでその人に口座番号を教えてください。」とのこと。

被害はなし

NO.87 平成27年12月中旬 岡山市北区内発生事件

・ 事件概要

市役所健康保険課のフジイと名乗る男性から電話があった。内容は次のとおり。

「健康保険料の払い戻しがあるので手続きをするように」と言われたので、「お宅はどこから電話しているの」と尋ねたら、市役所健康保険課のフジイと名乗り、フルネームで「〇〇さんのお宅でよかったですかね」と言われたので、「どうして名前まで知っているの」と聞いたら電話を切られたとのこと。

被害はなし

NO.88 平成27年12月中旬 岡山市南区内発生事件

・ 事件概要

夫が電話で岡山市役所のキムラと名乗る職員から「32,890円の保険料の還付金がある、9月末が締切だったと言われ、申請書を送るということだったがまだ届いていない」と問い合わせの電話あり。

被害はなし

NO.89 平成27年12月下旬 笠岡市内発生事件

・ 事件概要

市役所から、「以前通知した文書の関係で、過去4年間で4万円ほど返す金額があるが、6か月が経ち間もなく時効をむかえる。何か口座を持っているか。」と聞かれ、保険料を引き落としにしている口座あることを伝えた。口座番号は聞かれなかった。すると、「後日、市役所から金融機関へその旨を伝え、金融機関から連絡してもらおうようにする。」言われ、電話を切られた。

被害はなし

NO.90 平成27年12月下旬 倉敷市内発生事件

・事件概要（5件）

①健康保険課のフジイと名乗る者から電話あり。医療費の還付金について以前、書類を送付したがいまだ手続きされていない。今からでも間に合うので、口座番号教えてほしいとの電話があった。不審に思ったので、いったん電話を切って、市役所に連絡したとのこと。

②健康保険課のフジイと名乗る者から医療費の還付金があると電話。非通知だったので、怪しく思いどうして非通知で架けるのですかと聞いたら向こうから電話切れた。

③健康保険課のフジイと名乗る者から電話あり。医療費の還付金（30,000円）について以前、書類を送付したがいまだ手続きされていない。今からでも間に合うので、口座番号教えてほしいとの電話があった。口座番号をなぜ言う必要

があるのかと尋ねると、電話を切られた。不審に思ったので、市役所に連絡したとのこと。銀行名、支店名までは伝えてしまったが、口座番号は伝えていないとのこと。

④保険年金課の「シラキ(男性)」を名乗る者から電話あり。医療費の還付金があるが手続きされていないとの内容であったが、心あたりもなく不審に思ったので、市役所に連絡したとのこと。口座番号などは特に聞かれていないとのこと。

⑤中国銀行茶屋町支店職員を名乗る者(男性)から電話あり。保険の還付金33,600円を受け取られていないので手続きするようとのこと。マルナカ茶屋町店に「ナカムラ」という職員を向かわせたので、キャッシュカード持参のうえ、「ナカムラ」の指示に従ってATMで手続きするようとのことであった。不審に思い、市役所に電話したとのこと。

いずれも被害はなし

NO.91 平成27年12月下旬 総社市内発生事件

・ 事件概要

市役所の健康保険課の者を語る男から電話があった。「健康保険の払い戻しがあるが書類は届いているか。」と言われたため、「よくわからない。払い戻しなどはないと思う。」と回答したら、「携帯電話は持っているか。」と聞かれたため、「持っている。」と答えた途端電話を切られた。怪しかったので、確認のため市役所へ電話をした。

被害はなし

NO.92 平成27年12月下旬 美作市内発生事件

・ 事件概要

市役所本庁のオオノと名乗るものから電話があり。「平成22年～26年の医療費の差額が3万いくらある。11月末までに手続きをしてもらわないといけなかったが。」と言っていたが、わからないので切りますと切って電話を切り、不審に思い英田総合支所へ電話した。

被害はなし

NO.93 平成27年12月下旬 井原市内発生事件

・ 事件概要

「市民課に フジイという男性の職員はいるか。家にさっき連絡があったが確認をしたい。」と話される。10分程前に、30・40歳代の男性で、市民課 フジイ と名乗る者から、「5年前の保険のお金33,980円を戻したい。手続きをとりたいので銀行に口座があるか。」と言われたので郵便局ならある と答えたが口座番号は伝えなかった。携帯電話は所持しているという と電話は切れた。

被害はなし

NO.94 平成27年12月下旬 井原市内発生事件

・ 事件概要（3件）

①●●さん女性（75歳、高梁市●●）より保険課へ報告があった。市役所から「還付金が30,000円ほどある。」と電話があったが、不審に思い保険課へ連絡された。調べたが還付未済のものはなかった。

②●●さん女性（78歳、高梁市●●）より備中地域局へ連絡があった。市役所のアベと名乗る職員から「還付金があるが銀行はどこか。」と聞かれ、JAならあると答えた。それ以上の情報は話しておらず不審に思い地域局へ連絡された。

③●●さん女性（76歳、高梁市●●）より保険課へ連絡があった。市役所の何という職員かは聞き取れなかったということだが、「保険料が下がったので33,650円の還付がある。どこの金融機関があるか。キャッシュカードはあるか。」

と聞かれ「備信ならいいが、カードは郵便局しかない。」と答えるとポルカのキャッシュコーナーを指示された。還付金の覚えもなく怪しいと思い、「ポルカより市役所の方が近いので市役所へ行く。」と答えたら電話を切られたとのこと。

いずれも被害はなし

NO.95 平成28年1月上旬 美咲町内発生事件

・ 事件概要

男性からの電話で、「医療費還付で5月に茶封筒で送った。28日までに手続きをしなければいけなかったが、出来ていない。3万幾ら（金額は言っていたが、すべては聞き取っていない）の還付があるが、銀行の口座があるか。」と問われ、「封筒には気付いていない。口座は、銀行には無く、郵便局がある。」と答える。「封筒は、字が小さく読みにくかったのかもしれない。郵便局も大丈夫。キャッシュカードがあるか、4ケタの番号が分かるか」等を聞かれたので、「年寄りなので分からない。」と答えると、「金融機関に確認して、金融機関から電話してもらおう。」と言って電話は切れた。

被害はなし

NO.96 平成28年1月中旬 奈義町内発生事件

・ 事件概要

「国保の還付金手続きのため、キャッシュカードを持って〇〇商店(町内店舗)のATMの前に来てください。」との内容の電話が奈義町役場を名乗る男性からあった。

しかし、不審に思い、現場へ向かう前に役場へ問い合わせた。

被害はなし

NO.97 平成28年2月中旬 赤磐市内発生事件

・ 事件概要

市役所のサカモトと名乗るものから電話があり、高額医療費の還付金が少しあると言われた。1月末が締切だったが、手続きされていないので、早めに手続きしてほしいとのこと。還付を希望する金融機関を聞かれ、備前信用金庫と伝えると、いったん電話を切られた。すぐに「備前信用金庫コールセンター」と名乗るところから電話があったが、念のため確認してから手続きしたいと伝えると、電話が切れたとのこと。

被害はなし